



1 日立工、嬉しい母校訪問!



稲見三千代学校長と高橋京太さん(左側から)

9月10日(水)、母校訪問で日立工業高等学校を訪問しました。卒業生の高橋京太さん(セキュリティコース2年)は、稲見三千代学校長に「IT短大で基本情報技術者試験に合格し、更に応用課程への進学を決めました」と笑顔で成果を報告していました。学校長は「本校卒業生として、大学校でもしっかりと学んで下さい」と激励頂きました。高橋さんは「母校の雰囲気が懐かしい。また、マスコットの『日工くん』の由来も聞けて楽しかった」と嬉しそうに話していました。



2 進路指導室を訪問: IT未来



進路担当の関根貴則先生

9月9日(火)、日々進化していくIT(情報技術)に対して、大きな志と創造力を育む県立IT未来高等学校を訪問しました。進路指導室を訪ねると、入口脇の掲示ボードに、IT短大の大学校化のポスターや、学校情報誌「IT短大VIEW」数枚が掲示されていました。進路担当の関根貴則先生は「様々な進学先がありますが、IT短大希望者は多いようです」と話されていました。

3 記事トレ』紹介



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

「記事トレ」成果報告!

●森穂乃歌さん(那珂高卒)

◇感想: 私は記事トレを通して、日本のIT技術者の世界の情報を沢山知ることができた。ITを活用し犯罪防止に取り組む人々の記事は、私が思いつかないようなアイデアがありとても興味深かったです。

●青山 優さん(水戸三高卒)

◇感想: 記事を読み込み、必要な情報を抜き取り要約する。この工程は、C言語のプログラムコードを作って実行する作業に似ている。

今後も記事トレを続けることで、プログラミングのロジカルな考え方を定着させると共に、社会を知ることが出来ると感じた。

●大森鋼刃さん(太田一高卒)

◇感想: 4月から9月にかけて、私たちは沢山のIT記事や人々の活動(人生)を読み込んできた。

その結果、私はIT関連技術の意義について理解が深まり、ITの仕事をする意思も強くなった。ここでの学びを深め、優秀なIT人材となり社会に貢献していきたいと思う。

●川尻恭矢さん(土浦三高卒)

◇感想: 今まで「記事トレ」に取り組むことで、最新のIT技術から体調管理の方法まで幅広い知識を得ることが出来た。また、文章を要約することで大切な部分を読み取る力を付けることが出来た。更に、漢字を書いて覚えることもできたので、とても有意義でした。

●滝本陽姫さん(常磐大高卒)

◇感想: これまでの記事トレで、文章の流れを理解し、自分なりの意見を書いたり伝えたりする力が付いたと思う。これは、ネットワーク実践の時、グループで話し合う場面やまとめる場でとても役立ちました。

●橋浦和奏さん(水戸一高卒)

◇感想: 記事から重要な部分を見分け、取捨選択する能力が上がったように思う。

IT技術者としての感想をひねり出すことにより、業界について自分事として捉えることが出来た。大変勉強になったと感じている。

